

特集

7.1
木

裾野長泉斎苑 麗峰の丘 使用開始

れいほう おか



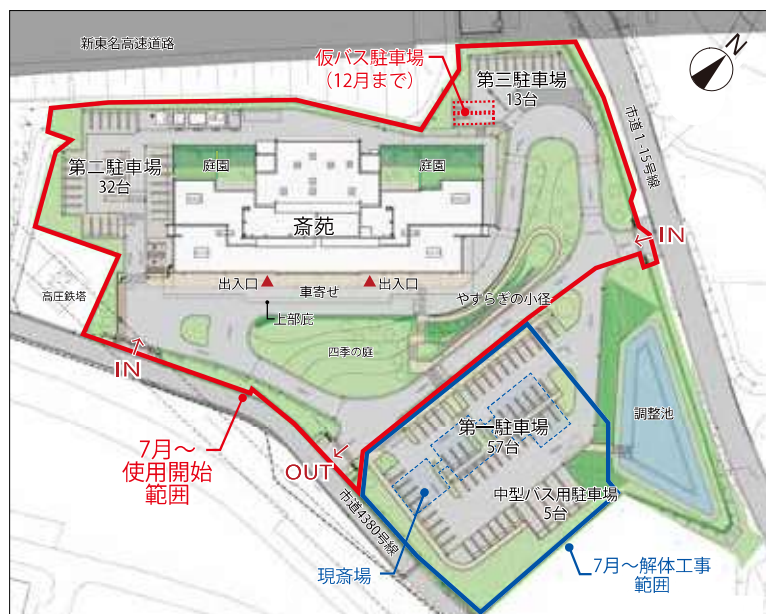
長泉町と共同で整備を進めてきた「裾野長泉斎苑 麗峰の丘」の整備が一部完成し、7月1日(木)から使用を開始します。火葬業務の開始は7月2日(金)からとなります。

現斎場の使用は6月30日(水)までです。7月から現斎場を解体し、裾野長泉斎苑の駐車場整備を行います。全面使用開始は今年の12月を予定しています。その間は駐車台数が限られるため、車の乗り合いなどご協力をお願いします。

生活環境課 995-1816



富士山を望む立地



配置図



施設の特徴

新斎苑は、誰もが安心して利用できる施設とするため、ユニバーサルデザインに配慮し、場内の床は段差をなくし、告別室や収骨室にはベンチや手すりを設けました。施設の案内表示は、大きな文字やピクトグラム（絵文字）を採用し、利用者の目線の高さに合わせ、見やすい位置に分かりやすく配置しています。

燃料については、供給面、経済面、環境面を考慮し、都市ガスとLPガスの二重化としています。さらに、非常用発電機を設置し、災害などで火葬中に電力供給が途絶えた場合も火葬を継続して完了できる設備となっています。

裾野市、長泉町在住者の火葬料金は、現在と同じく無料です。一部有料の部屋もあります。



収骨室

概要

名称：裾野長泉斎苑 麗峰の丘

所在地：今里343-1

主な施設：火葬炉4炉、告別室2室、収骨室2室、待合室5室、多目的室1室、待合ホール・キッズルーム・授乳室・更衣室各2カ所、霊安室など
※式場部門はありません。

駐車場：約50台（全面使用開始時には約100台となる予定）

火葬時間：9時、10時、11時、12時、13時、14時（1日最大8件）

※10時、13時は各2件の火葬が可能。

2つのゾーンに分かれた構成

麗峰富士に見守られ心穏やかに故人を見送ることができるよう、富士山の景観を生かしたシンメトリー（左右対称）の設計としました。場内は、左右に2つのゾーン（愛鷹エリア、箱根エリア）に分かれています。各ゾーンに出入口を設けることで、複数利用時の混雑を回避するとともに、他葬家と交錯しない動線に配慮しました。

火葬件数が少ない場合、片方のゾーンに利用者を集中させることで、維持費や運営費の抑制を図ることも可能です。



エントランスホール

